

2021年5月17日 株式会社 昭文社ホールディングス
株式会社昭文社

**「トリセツ」は再び中国地方へ
豊かな自然、維新志士の活躍、独自の食文化**

本州最西端の地、さまざまな表情を地図で読み解く
『山口のトリセツ』を5月28日に発売
～地形・交通・歴史・文化・・・未知のヤマグチに迫る～

株式会社昭文社ホールディングス（本社：千代田区麹町、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード：9475）とその子会社である株式会社昭文社（本社：千代田区麹町、代表取締役 清水康史、以下昭文社）は、マップエンターテインメント企画本『山口のトリセツ 地図で読み解く初耳秘話』を、2021年5月28日より発売しますことをお知らせいたします。

地元支持率が高い「トリセツシリーズ」の最新刊となる本書は、山口県を取り上げ、地形や地質、交通、歴史、文化と産業など、多彩な魅力を地図で読み解きながら、さまざまな特性を探っていきます。



<表紙>



<左：「空から見た山口県」右：「絵図で見る幕末の「山口県」ページ例>



)) 本書の概要 ((

シリーズ共通の構成を用いて、「絶景グラビア」+「地図で読み解く山口の大地」「山口を駆ける充実の交通網」「山口で動いた歴史の瞬間」「山口で生まれた産業や文化」の4章立てとなる本書は、40以上の小テーマから、本州最西端に位置する山口県の素顔に迫ります。地元の方々が親しみやすいご当地ネタはもちろん、全国的に有名な山口の<あれこれ>も収録している、読み応え充分の一冊です。

)) 本書の注目記事 ((

|| 地形編⇒秋吉台の誕生をひもとく！／長門峡の成り立ちに迫る

◆山口県の中西部一帯に広がる、日本最大規模のカルスト台地「秋吉台」。緑の草原の中に点在する白い石灰岩と窪地、この独特で壮大な風景は、約3億5000万年前からの歴史が積み重なってできたのです。



<「秋吉台の誕生をひもとく！」ページ例>



<「長門峡の成り立ちに迫る」ページ例>

2021年5月17日 株式会社 昭文社ホールディングス
株式会社昭文社

◆四季折々の自然と渓谷の絶妙な融合美を堪能できる山口市の名勝「長門峡」。その形成にはマグマや川の流れが大きく関係し、さまざまな要因が重なったことにより生まれました。

|| 交通網編⇒山口県では黄色が主流！／山口県の道の駅が元気だ

◆ガードレールといえば白色が主流ですが、山口県の県道と一部の国道には、「山口県色」と呼ばれる黄色いガードレールが取り付けられています。この黄色は県の特産品で、県の花でもある夏みかんに由来することをご存知ですか？

◆山口県内には、道の駅が全部で24カ所あります。道の駅発祥の地、全国モデルの道の駅、口コミサイト日本一など、全国からの注目度も高く、個性的なものが実に多いです。そのわけとは？



＜「山口県では黄色が主流！」ページ例＞



＜「山口県の道の駅が元気だ」ページ例＞

|| 歴史編⇒先人の情熱が生んだ錦帯橋／上関、中関だってある！

◆山口県岩国市の錦川にかかる、5連の木造アーチ型が美しい錦帯橋は、日本三名橋の一つとしても知られています。1674年から276年間流失しなかったこの名橋は、先人たちの努力と技術の結晶なのです。

◆本州最西端に位置する下関市は、山口県内でもっとも人口の多い、商工業、水産都市として知られています。実は下関以外にも、「関」の付く地名がまだあります。この地名が生まれた裏には、ある思惑がありました。



＜「先人の情熱が生んだ錦帯橋」ページ例＞



＜「上関、中関だってある！」ページ例＞

|| 産業・文化編⇒全国からふぐが集まる下関／周南市になぜ東京の地名が？

◆下関市の南風泊市場は、日本一のふぐ取扱量を誇るふぐ専門の卸売市場です。下関市周辺がふぐの漁場だったことありますが、「ふぐの街・下関」として定着させるまでの、そのプロセスを探ってみました。

◆「新宿通」「有楽町」「千代田町」「代々木公園」・・・周南市のJR徳山駅周辺には、東京の類似地名が多く見られます。「東京の有名な地名のまねをした」と思われることもありますが、そのひとつひとつの地名にはちゃんとした理由があり、地域の発展を願う地元住民の願いが込められています。

2021年5月17日 株式会社 昭文社ホールディングス
株式会社昭文社



＜「全国からふぐが集まる下関」ページ例＞



＜「周南市になぜ東京の地名が？」ページ例＞

)) 主な特集 ((

|| 絶景グラビア 空から見た山口県

山口県の全 19 市町マップ | 山口県の鉄道路線図 | 山口県の主要道路地図 | 山口県 3D 鳥瞰図

|| Part.1 : 地図で読み解く山口の大地

|| Part.2 : 山口を駆ける充実の交通網

|| Part.3 : 山口で動いた歴史の瞬間

|| Part.4 : 山口で生まれた産業や文化

|| Column : データでわかる全 19 市町 vol.1 人口 |

データでわかる全 19 市町 vol.2 工業 | データでわかる全 19 市町 vol.3 農業・水産業

|| 写真で見る山口の化石 | 写真で見る山口の蒸気機関車 | 絵図で見る幕末の山口県 | 山口県が誇る地元ならではのグルメ

)) 商品概要 ((

商品名 : 『山口のトリセツ』

体裁・頁数 : B5 変判、本体 128 頁

発売日 : 2021 年 5 月 28 日

全国の主要書店で販売

定価 : 1,980 円 (本体 1,800 円 + 税 10%)

出版社 : 株式会社 昭文社



【参考情報】

＜目次＞

|| 「トリセツ」シリーズ既刊本の販売状況

2019 年 9 月に『神奈川のトリセツ』を発売以来、これまでに 22 点刊行[※]いたしました。多数の地元紙で紹介されたほか、各書店のランキングでも上位に進出、Amazon や楽天ブックスでもたびたび品切れになるなど、既刊の地域にて密かなブームを呼んでいます。

※ : 2021 年 4 月末現在

|| 「トリセツ」シリーズの特徴

- ・各都道府県を 1 冊丸ごと取り上げ、地図を読み解きながら、地形や地質、歴史、文化、産業など、その特徴や魅力を紹介。
- ・知られざるトリビアをクローズアップし、読み物としてのおもしろさを追求。
- ・ローカル色が強い地域の＜もう一面＞に着目し、地元の方々に、身近な地域をさらに好きになっていただける内容を提供。

|| コーポレートサイトにて、トリセツシリーズコラムを公開しております。下記よりご覧ください。

『「トリセツ」シリーズのトリセツ! ? 知っているようで知らない都道府県トリビア』

⇒ <https://www.mapple.co.jp/9576/>

【リリースに関するお問合せ】 株式会社 昭文社ホールディングス 広報担当 : 竹内、張

TEL : 03-3556-8124 | FAX : 03-3556-8164

昭文社ホールディングスホームページ

<https://www.mapple.co.jp/>